

## 住職の写真日記より【令和2年10月】

例年なら地方の報恩講へ泊まりがけで行く10月。今年はコロナでほとんどのお寺が院内勤めで出勤はなし。当寺も同じく私と法務員だけで勤めます。とても寂しい事ですが、致し方ありません。来年は一体どうなっているのだろうと考えてしまいます。気をつけて。



プロジェクト  
2020

くうなん米

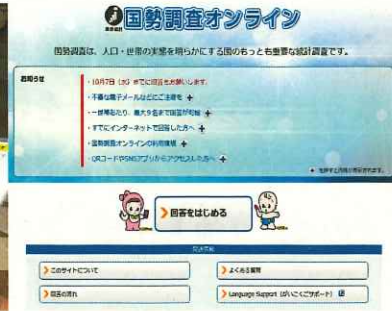
### 2日 くうなん米

空知のお寺では、檀家さんと協力してお米作って本山へ。いい取り組みですね。



### 3日 新たに感染対策グッズ

正面玄関に、手指消毒液と検温計を設置いたしました。どうぞ、ご利用くださいね。



### 5日 国勢調査

今回からインターネットでできるようになりました。私でも簡単にできました。



### 6日 たくさんの栗

毎年、檀家さんからいただきます。いつもありがとうございます。参詣者用の弁当に使う予定です。



### 10日 ストーブ点火

我が家でもついにスイッチオン。前坊守がとても寒がりなもので。例年よりも早いような気がします。

部位	判定	MBスコア
大腸	A	0.2
胃	A	2.4
肺	A	0.2
肝臓	A	0.2
膵臓	A	0.1
前立腺	A	0.3

### 16日 ガンリスク検査

坊守と一緒に採血によるガン検査を。全てA判定でしたが、胃の数値が他のより高めなのが気になりました。



### 19日 広間の襖絵

前坊守の永代経懇志で、広間の襖に絵師に描いてもらいました。5カ月かかって10月下旬に完成しました。



### 21日 来年のカレンダー

早々と完成しました。今回は、今年より一回り大きいサイズで製作しました。11月中旬以降に発送予定



### 24日 コロナ禍の法座

今回も時間短縮で開催。講師は桜庭法務員による真宗10派のお話し。今回も手作り弁当はほぼ完売でした。

## 坊守の独り言

報恩講シーズン到来のこの秋は、いつもと様子が違います。どこのお寺も規模を縮小してお勤めしています。

うちのお寺も同じです。「今年だけ」だといいのでしょうが見通せません。新報恩講スタイルを考える必要があるでしょうね。

去年までの報恩講を振り返ると、一年も経っていないのに懐かしい気持ちになり、ご門徒のみなさんと一緒につくった報恩講だったとしみじみ感じます。

「みんな頑張ってくれていたな～。よくやっていたな～」と。去年までなかった「検温・手指消毒液」が設置され「マスク着用」「おとき・バザー無し」と静かな報恩講でしょうが無理せずお勤めさせていただきましょう。